

OCMA-505-H クイックマニュアル

ご使用前に：装置本体は直接風の当たらない場所や温度が安定している場所に置くことを推奨します。

操作のながれ

OCMA-505-Hは、排液・環境水などに含まれる油分濃度を測定する計測機器です。
操作はおもに、下記の手順で進められます。

準備
(器具類、
サンプル前処理
暖機運転)

校正

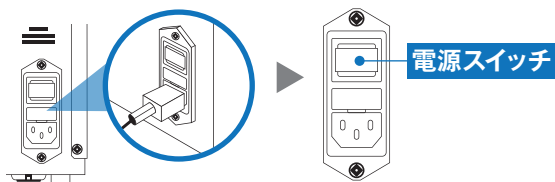
測定



準備

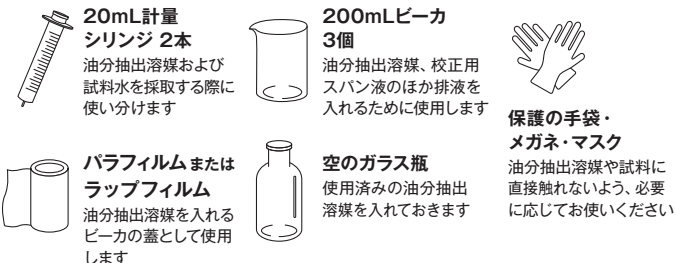
1 電源を入れ、暖機を始める

※ウォームアップアイコンが点滅中は校正および測定ができません



2 準備物を用意する

器具 ※使用する器具は清浄な油分抽出溶媒H-519で洗浄してください



試薬

※校正には、測定に使用するものと同じロットの油分抽出溶媒をお使いください

- 塩酸 (6mol/L)
- 油分抽出溶媒 H-519
- 校正用スパン液

試料水 50mL~

※お客様の測定条件により異なります

TIPS：前処理

次のような試料では、油分以外の物質が抽出される可能性があるため前処理をおすすめします。

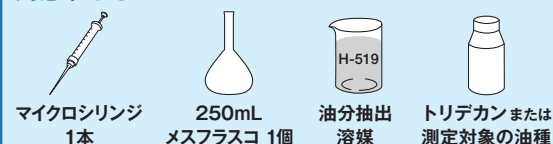
- 浮遊物を含む試料：ろ過
- 泡立ちやすい試料：塩酸や飽和食塩水を投入

界面活性剤を含む場合の前処理手順はこちらをご確認ください



校正用スパン液の作り方

用意するもの



調製方法

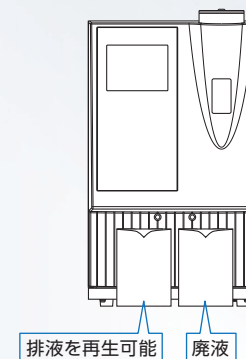
- 1 トリデカン（または測定対象の油種）をマイクロシリンジで採取し、メスフラスコに入れる
- 2 油分抽出溶媒H-519をメスフラスコの基線まで加える
- 3 メスフラスコの栓をして、よく混合する
- 4 完成した校正用スパン液は採取しやすいように、ビーカーにうつすと便利です

※校正用スパン液の調製については以下の表をご確認ください

校正用スパン液調製例 ※体積は油種によって変わります

校正値濃度 (mg/L)	校正用スパン液濃度 (mg/L)	メスフラスコ容量 (mL)	トリデカン採取量 体積 (μL)	質量 (mg)
200	400	250	132	100
50	100	100	13.2	10
20	40	250	13.2	10

3 排液用ビーカーをセットする



溶媒再生器を使用する場合はビーカーを2つに分けると便利です

校正 ゼロ校正 ▶ スパン校正 の順に実施してください

ゼロ校正

- 1 測定トップ画面表示状態で **CAL** を押して、画面の工程表示を**自動ゼロ校正**にします
- 2 注入口から**油分抽出溶媒**を8mL注入します
- 3 次に、**塩酸1滴**を添加します
- 4 最後に、**清浄水16mL**を注入します
- 5 **ENT**を押します
- 6 測定値の表示が点滅から点灯になると、設定した校正値濃度が表示されます
- 7 共洗いの回数分**2～5**の手順を繰り返します

TIPS

- **SET**を押すと設定トップ画面が表示され、共洗いの回数を0～9回まで設定可能です
- 共洗いの回数のめやすは、流路が校正に使用する液で置換するよう、少なくとも3回～7回程度を推奨します

スパン校正

- 1 測定トップ画面表示状態で **CAL** を押して、画面の工程表示を**自動スパン校正**にします
- 2 注入口から**校正用スパン液**を8mL注入します
- 3 次に、**塩酸1滴**を添加します
- 4 最後に、**清浄水16mL**を注入します
- 5 **ENT**を押します
- 6 測定値の表示が点滅から点灯になると、設定した校正値濃度が表示されます
- 7 共洗いの回数分**2～5**の手順を繰り返します

TIPS

- **SET**を押すと設定トップ画面が表示され、共洗いの回数を0～9回まで設定可能です
- 共洗いの回数のめやすは、流路が測定に使用する液で置換するよう、少なくとも3回～7回程度を推奨します

測定

- 1 **MEAS**を押して、画面の工程表示を**自動測定**にします
- 2 注入口から**油分抽出溶媒**8mLを注入します
- 3 次に、**塩酸1滴**を添加します
- 4 最後に、**試料水16mL**を注入します
- 5 **ENT**を押します
- 6 測定値の表示が点滅から点灯になると、測定結果が表示されます
- 7 共洗いの回数分**2～5**の手順を繰り返します

TIPS

- **SET**を押すと設定トップ画面が表示され、共洗いの回数を0～9回まで設定可能です
- 共洗いの回数のめやすは、流路が測定に使用する液で置換するよう、少なくとも3回～7回程度を推奨します

〈製造・販売元〉

HORIBA Advanced Techno

株式会社 堀場アドバンステクノ

〒601-8306 京都市南区吉祥院宮の西町31番地 075-321-7184

<http://www.horiba-adt.jp>

東北 022-776-8253 東京 03-6206-4751 名古屋 052-937-0812
大阪 06-6390-8211 四国 087-867-4841 広島 082-281-2001 九州 092-292-3595

カタログNo. HAJ-Q505

この印刷物は、E3PAのシルバー基準に適合し地球環境負荷に配慮した印刷方法にて作成されています。
E3PA:環境保護印刷推進協議会



Printed in Japan 2005SK00